

ようこそ 図書館へ

第28号

2020年4月
津市図書館



おもな内容

P1～P2…図書館で英語や多様な文化に触れてみよう
P3………知ろう私たちの郷土
P4………レファレンス事例集、おすすめの本

図書館で英語や多様な文化に触れてみよう

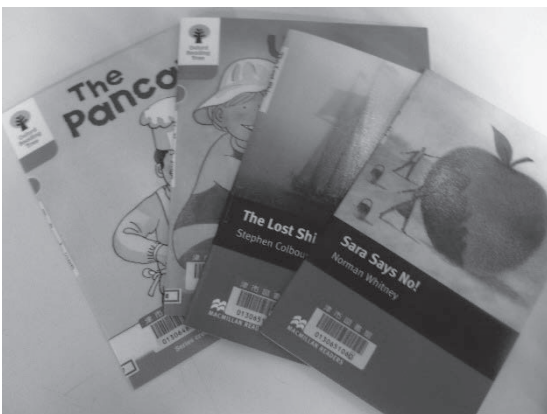
津図書館 英語多読

英語多読とは、やさしい絵本からはじめて、辞書をひかずたくさん読むことで、大人向けの英語の本も読めるようになるという英語を身に付ける手法です。基礎的な英語の知識は必要とせず、自分のペースで読書を楽しみながら、英語を学べるということで幅広い年代の方が取り組んでいます。

津図書館では、2019年（令和元年）9月7日に、暮らしに役立つ図書館講座「英語多読を始めよう」を開催し、英語多読の方法を豊田工業高等専門学校の西澤一先生に講義いただきました。多読の方法は、次の三原則に基づきます。

【多読三原則】

- 辞書は引かない
- 分からないところは飛ばす
- 進まなくなったらやめる



英語多読用の英文図書は、総語数などが各シリーズの中でレベルが分かれており、やさしいレベルから難しいレベルへ読み進めていくのが良いとされています。

津図書館内では、英文図書のコーナーを設けています。ぜひ、英語多読を始めてみませんか。

英語多読用の英文図書

- オックスフォードリーディングツリー ステージ5まで（ORT Stage 5）
イギリスの80%以上の小学校で採用されている教科書のシリーズで、5つのステップ（レベル）があります。
- マクミランリーディングシリーズ（MMR）
外国人の学習者向けにレベル付けされたシリーズです。スターター（Starter 300語レベル）から、アッパー（Upper 2200語レベル）までの7レベルがあります。

津市図書館ホームページ

<https://www.library.city.tsu.mie.jp/>

うぐいす図書館 英語のおはなし会



うぐいす図書館では、外国のおはなしや英語に親しみ、図書館を身近に感じていただけるよう、学校の ALT の先生による英語のおはなし会「えいごであそぼ！」を行っています。

おはなし会では先生の表現力豊かな読み聞かせに子どもたちは引き込まれ、英語だからと構えることなくおはなしを楽しんでいます。読み聞かせの後は、おはなしに出てきた動物や色など身近な単語を使ったゲームをして、遊びながら、自然に触れることができるプログラムになっています。最後に好きなシールを選んでおはなし

会が終わります。

2005（平成 17）年3月に始まった英語のおはなし会の第1回目の絵本「Little Daruma and little Daikoku（だるまちゃんとだいきくちゃん）」から現在までたくさんの英語の絵本を読み聞かせに使っていただきました。参加される方は0歳から大人までと幅広く、毎回たくさんの方がおはなし会を楽しみにしてうぐいす図書館に来てくれます。

また、図書館の絵本のほかに先生の出身国の絵本や小さいころに読んだ本など、さまざまな絵本を紹介していただくことで、多様な文化やおはなしを知る機会にもなっています。英語に親しむ第一歩として、ぜひお気軽にご参加ください。

「えいごであそぼ！」は毎月1回日曜日の午前 11 時から、うぐいす図書館内おはなしのへやで開催しています。申し込みは不要ですが、日にちは変更する場合がありますので、津市図書館のホームページで開催を確認してからお越しください。

おはなし会でよく使われる絵本

- Before The Picnic（おでかけのまえに）
- Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?
（くまさんくまさんなにみてるの?）
- From Head to Toe（できるかな）
- How Do You Do?（はじめまして）
- No,David（だめよ、デイビッド!）
- THE VERY HUNGRY CATERPILLAR（はらぺこあおむし）
- Where's spot?（コロちゃんはどこ?）
- WHERE THE WILD THINGS ARE（かいじゅうたちのいるところ）
- White Piggy, What Did You Eat?（なにをたべてきたの?）
- Who's There（だれかしら）
- Wake Up,Hippo!（かばくん）



どこの館でも

英語に関わる本は、津図書館やうぐいす図書館以外の津市図書館にも所蔵があります。

ご利用の図書館に読みたい本がないときは、予約手続きを行っていただき、最寄りの図書館で受け取ることができます。

知ろう私たちの郷土

「井田文庫」の珍しい天文学資料

川上裕子

津市津図書館の特別収書の一つである「井田文庫」。これは、江戸時代に安濃郡・神戸村の医者であったい^いだり^さえ^えもん^たね^のぶ井田理左衛門胤信(寛政三～弘化二(1791～1845)年)と、その子によって収集された資料の総称です。家業の医学に関する書籍を始め、さまざまな分野の資料があります。特に天文学に関する資料が多く、書籍や実際の天体観測の記録など、四十点以上が収蔵されています。また、これらは津市の指定文化財となっており、津市津図書館と津市生涯学習課で所蔵・保管しています。

今回は、それらの資料の内、書籍以外の天文学関係の資料二点を紹介したいと思います。

一点目は、『^{ごせいふっけんうんてんのず}五星伏見運轉之圖』(井44-40)です。天保十一(1840)年「六月吉日写之 天文堂 井田理左衛門胤信」と書付があり、大きさの異なる円形の紙を二枚重ねて中央で止めた円盤型の資料(道具)です。五星とは、金星・水星・火星・木星・土星のことです。それぞれには時刻や日数が、さらに土星の円盤を固定している大きい台紙には^{にしゅうはちしゆく}二十八宿(中国の星座、東西南北に七ずつで計二十八ある)の名前が書かれており、それらに合わせて回転させて使っていたと思われる。(写真1は金星の円盤)。

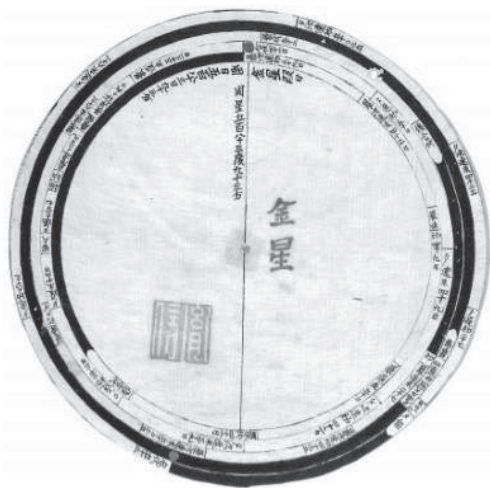
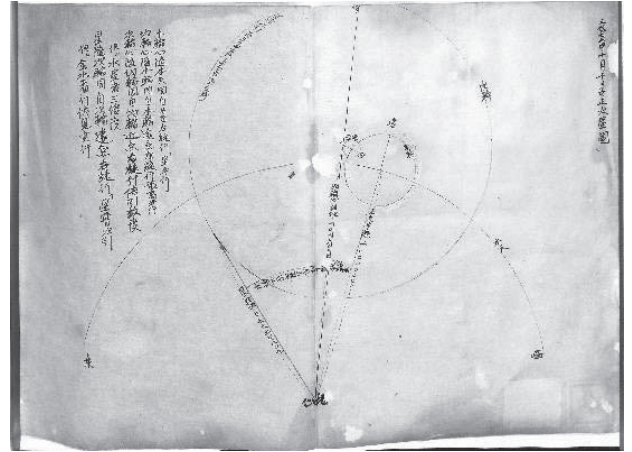


写真1『五星伏見運轉之圖』金星

二点目は『^{かせいず}火星図』二枚(井44-37)です。「天保七丙申十月十日子ノ正火星圖」と「天保七年天保七丙申十一月十四日子ノ正火星圖」とあり、天保七(1836)年の十月と十一月の火星を観測した記録と分かります。



上：写真2『火星圖』

下：写真3 写真2の部分拡大



写真2は十月十日観測の記録、写真3はその一部分を拡大したものです。火星の高度(位置)や角度を図と数字で記録し、考察と思われる書付も記されています。

今回紹介した資料を含め、これら「井田文庫」に収集し残された数々の

天文学の資料は、当時の天文学の知識や観測機器の姿を今に伝える貴重な資料であると言えます。そして、家業の傍ら天体観測を行い、その熱心さから地域の人々に「天文さん」と呼ばれていたと伝わる井田理左衛門胤信の、天文学に対する関心の高さや天文学者としての姿も伺えるかと思えます。

.....

参考文献

津図書館『井田文庫目録』(津図書館 平成十二(2000)年) (他)

レファレンス事例集



Q 図書館には高齢者向けの資料がありますか

A はい、次の資料があります。
 ご自身で読んでいただける方には、文字のポイントが大きめの大活字本があります。
 大活字本は、これまでに出版された時代小説やミステリー小説ほどの中から選りすぐりの本を読みやすいように文字ポイントを大きくして刊行されています。ぜひ図書館でお確かめください。
 また、大人向けの紙芝居や、視聴覚資料があります。
 きらめき図書館は、大人向けの紙芝居が充実しています。特に、人気のある紙芝居は「愛染かつら」「験の母」「金色夜叉」で、福祉施設等の職員さんが借りにみえます。

～図書館員のおすすめの本～

「太陽はひとりぼっち」 鈴木るりか/著 小学館

著者が高校生になって初めての書き下ろし小説で、中学生の時に文学賞を受けた前作「さよなら、田中さん」の田中花実親子が登場します。パワフルな花実母ちゃんに子どもの頃親との間に悲しく寂しい過去があったなんて、驚きです。けれど、母ちゃんの娘への愛はあたたかくまっすぐです。同級生、大家さん、それらの家族など登場人物みんなが、ひきこもりやLGBTなどいろんな悩みを抱えているけれど、ちゃんと前を向いて生きている力強さを感じられる作品です。

「『ロウソクの科学』 世界一の先生が教える超おもしろい理科」

ファラデー(原著)、平野素次 冒険企画局/著 上地優歩/イラスト 角川つばさ文庫

1本のロウソクを使った24のたのしい実験が紹介されています。身のまわりの不思議を学ぶことができます。ノーベル化学賞を受賞された吉野彰博士が小学校4年生のときに会った運命の一冊「ロウソクの科学」を小学生向けに分かりやすくした本です。

開館時間・休館日などのご案内

館(室)名及び所在地	開館時間	館(室)名及び所在地	開館時間
津図書館 西丸之内23-1 津リージョンプラザ内 ☎229-3321	平日/9:00~19:00 土・日曜日、祝・休日/ 9:00~17:00	安濃図書館 安濃町東観音寺418 津市サンヒルズ安濃内 ☎268-5822	10:00~18:00
久居ふるさと文学館 久居東鷹跡町2-3 ☎254-0011	平日/9:00~18:00 土・日曜日、祝・休日/ 9:00~17:00	きらめき図書館 香良洲町2167 津市サンデルタ香良洲内 ☎292-4191	9:00~17:00 (7・8月の平日は18:00まで)
ポルタひさいふれあい図書室 久居新町3006 ☎254-0464 ポルタひさいふれあいセンター内	平日/10:00~21:00 土・日曜日、祝・休日/ 10:00~18:00	一志図書館 一志町井関1792 津市とことめの里一志内 ☎295-0116	10:00~18:00 (7・8月の平日は19:00まで)
河芸図書館 河芸町浜田782 ☎245-5300	10:00~18:00	うぐいす図書館 白山町二本木1139-2 津市白山総合文化センター内 ☎262-5000	平日/10:00~18:00 土・日曜日、祝・休日/ 9:00~17:00
芸濃図書館 芸濃町椋本6824 津市芸濃総合文化センター内 ☎265-6004	9:00~17:00	美杉図書室 美杉町八知5580-2 津市美杉総合文化センター内 ☎272-8092	9:00~17:00
美里図書館 美里町三郷51-3 津市美里文化センター内 ☎279-8122	9:00~17:00	休館日(全館共通) 火曜日・毎月最終木曜日(館内整理日) 年末年始(12月28日~1月4日)	

※特別整理期間(年1回、14日以内)などで、臨時に休館することがあります。
 詳しくは、図書館カレンダー、津市図書館ホームページなどをご覧ください。

津市図書館ホームページ及び携帯版ホームページ <https://www.library.city.tsu.mie.jp/>



携帯電話QRコード

本の返却は期限内に

ようこそ図書館へ 第28号

発行日/令和2年4月1日 編集及び発行/津市教育委員会事務局津図書館
 三重県津市西丸之内23番1号 津リージョンプラザ内 ☎(059)229-3321